

南方熊楠

Kumagusu Minakata

1867-1941 日本

博物学者、生物学者、民俗学者。多彩な顔を持つ博覧強記の才人。研究対象は菌類、藻、昆虫、性、夢に至り実に幅広い。米、英、中南米での知の放浪を経て日本に戻った後、森の生態系の重要性を訴えた先駆的エコロジストでもある。

1867-1941 Japan

Naturalist, biologist, folklorist. He is a multifaceted wit with extensive knowledge and remarkable memory. The subjects of research had a wide range of variety from fungi, algae, insects, gender, and dream. He is the pioneer of ecologists calling for the importance of the forest ecosystem, post his return to Japan from his intellectual vagabond to the United States of America, United Kingdoms and Latin America.

南方熊楠

映像「菌類図譜」

2007年

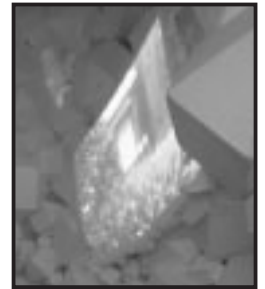
16分

Kumagusu Minakata

Video" Colored Illustrations of FUNGI"

2007

16min



<クマガスの森 南方熊楠の見た夢 2007年10月7日～2008年2月3日より> 建築家、藤原徹平を起用し、粘菌をイメージしたトンネル状の「熊楠シアター」を制作。大洞窟のようなその中で熊野の森や那智の滝、熊楠の生家、熊楠の遺族のインタビューなどがハイビジョン映像で観られるようにした。発泡スチロールでできた多面体を組み上げたものだったが、ミクロの菌類の世界に自身が入っていくような体験は、熊楠の面白さを知るうえで大切なアプローチとなった。

本展ではその映像の中から、南方熊楠の菌類図譜を中心に紹介。